

さすなな郷

第38号
2012 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成24年5月1日

目次

「還暦」を迎えて	1
平成24年度事業計画	2・3
各施設フォトアルバム	
クリスマス	4
そば打ち	5
年末・年始の行事	6
節分・もちつき	7
やすらぎ荘・新得やすらぎ荘・日帰り	
サービスセンターやすらぎ荘	8
新得やすらぎ荘・日帰りサービスセン	
ターやすらぎ荘・ひまわり荘	9
屈足わかふじ園	10
わかふじ寮	11
居宅介護支援事業所・訪問介護事業所	
新得やすらぎ荘・清水ディサービスセ	
ンター・行事のお知らせ	12
人事異動	13
ご寄付・ご寄贈ありがとうございます	
ございました	14
新商品のお知らせ	14
編集後記	14

「還暦」を迎えて

理事長 鈴木政輝

皆さん、お元気のことと存じます。私、理事長2年目で、まだまだですが、厚生協会は、間もなく還暦を迎えます。今から59年前の昭和28年に、お二人の情熱によって誕生いたしました。お陰様で多くの皆様に支えられて今、利用者・職員・家族の皆様で千名を超えるまでの大きな組織となりました。聴覚に障害のある方の就労・社会的自立を目指し、私財を投じ、同じ志を持った藤川マキエ先生と田中皎一先生が力を合わせ、築いてこられたのが「わかふじ寮」で、今の厚生協会です。私たちが、思う以上の想像を絶する苦勞をされたのではないでしょう。両先生は、寮生達の寝顔や笑顔を見て、高い志に向かつて厳しい生活を耐えてこられたと思います。厳寒地北海道の新得町にある、わかふじ寮にこの縁あつて来られたその時の寮生の親御さんの思いは、一抹の不安を持ちつつ、一筋の明るい光に確かな将来を見たと思います。法人の原点がここにあり、来る年は、創立60年になり、第二ステージのスタートの年です。さて、3月19日当法人の評議員会・理事会が開かれ、平成24年度の事業計画・予算が承認され、これに基づき動き出しました。この施設や事業所は、誰の為にあるのか。利用者の皆様とその家族、そして職員のため

めばかりでなく、新得町並びに町民皆様のためにでもあり、ひいては社会の財産でもあります。法人としての使命を理解し、原点を忘れず行動することの必要性を最近強く思います。介護は、介護する者の介護技術と最も大切な心が備わって、初めて利用者の皆様が心地よく安心して生活が送られるものだと思います。大層な事を言うつもりはありませんが、利用者の皆様の笑顔を見たくて額に汗して、頑張っている我が法人の自慢の優秀な職員です。これからも、共に信頼できる関係員をしっかりと築き保ちながら、その崇高な使命を果たしていきけるものと確信しております。最近、全国的に悲しい孤独死が報じられ、「なぜ早く救いの手が」と、ふと思えます。個人情報なるものが、人の命より重く扱われているように見えますが、いいのでしょうか。当法人の特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘で、ご家族の了解の上、医師との綿密な連携指示のもとで、看取りをさせていたいております。国は在宅福祉を重要視しています。その事には異論を差し挟むつもりはありませんが、在宅で介護されておられるご家族の皆様を考えると、施設側はいつでも施設側のサービスを提供出来る体制を用意しておくべきだと思います。在宅と施設の役割を上手に連携する事が、結果として在宅支援につながります。さて、23年度の事業の特徴的なものを、お知らせいたします。共生型ホームさくら2棟12戸（高齢者4戸と障害者8戸）が完成、今後も施設から地域へ出て、自立した生活ができますよう地域移行をすすめてまいります。障害者支

援施設わかふじ寮は、授産製品を利用されておられます全国の皆様のお陰で、大きな授産事業所になりました。これからも、ご意見ご要望をしっかりと受け止めながら、ご満足いただけますよう最高の品を、責任をもってお届けいたします。丁寧で良い品を沢山販売し利用者の工賃を少しでも上げたい。そう思っただけで頑張っておりますので、皆さん応援してください。北海道でただ一箇所の聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘が大変古くなりました。平成26年度から改築に向け、動きだします。平成26年度完成を目指しております。利用者の皆さん、もう少しお待ちください。また、特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘の利用を希望されておられます方が、大勢あります。お困りの方には、大変申し訳ありません。ベッドの数を増やしたく、町はじめ関係機関に要望しております。日帰りサービスセンターやすらぎ荘は、4月から利用時間を延長しご要望にお応えします。ぜひ、ご利用をお待ちしております。お陰様でひまわり荘が、立派になり利用者の皆様快適に過ごされております。町・町議会・町民の皆様感謝申し上げます。皆様、新得に住んで本当に良かったと思つていただけますよう、職員は、地域・社会貢献を積極的に取り組んでおります。厚生協会は、施設や事業所のサービス利用を求めておられます多くの皆様に対して、ご満足いただけますよう、誠心誠意勤めております。お困りの時・ご相談したい時は、どんな事でも結構です。お気軽にお声をおかけ下さい。いつでも、あなたのおそばに、お待ち申し上げております。皆様のご意見ご要望を遠慮なくお寄せ下さい。

新年度が、スタートいたしました。役員一同、法人の基本理念のもと皆様のためしっかりと運営してまいりますので、今後ともご指導ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人厚生協会の基本理念

- 一、人間の尊厳を守る。
- 二、基本的人権を尊重する。
- 三、利用者の自立を支援する。

平成24年度 事業計画（抜粋）

■法人本部

平成24年度の報酬単価が高齢者、障害の両分野とも実質マイナス査定となることが確実である。このような状況の中、当法人としても冗費の削減に努め、社会福祉法人の使命を自覚し各施設・事業所が利用者サービスの向上と運営の安定を図る。

- ① 地域貢献活動（消防団員、イベント参加、道路・公園清掃等）。
- ② 聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘の老朽改築の申請。
- ③ 聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘の老朽改築と連動した職員住宅（単身用12戸、世帯用2戸）の建設。

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター・授産事業

多様化する利用者のニーズに合わせたサービスの充実を目指し、生活の場、就労支援の場、又地域生活をする上での福祉拠点としての役割を担っていく。

社会的自立、地域生活の実現を目指し、更なる工賃向上を目標に取り組んでいく。

- ① 個別面談・ケース会議・モニタリングを行い、問題の早期発見・早期解決を図る。
- ② 利用者の障害の特性にあった生産活動、創作活動が提供できる様に支援する。
- ③ 営業を強化し、受注及び売上の確保を図ると共に、コスト削減に取り組む。

■共同生活介護・共同生活援助事業所 さくらⅠ・Ⅱ・Ⅲ（グループホーム）

地域において共同して、自立した生活を営むことができるよう、食事の提供、生活に対する支援を中心に身体及び精神の状況に合わせた支援を行っていく。

- ① 地域生活移行、地域生活技能習得への支援を行う。
- ② 個別の嗜好を把握し、栄養バランスのとれた適切な食事の提供を図る。

■屈足わかふじ園

平成25年に予定されている制度改革に素早く対応し、利用者への支援方法などを随時見直しサービスの充実を図っていく。

- ① 個別支援計画を基に、職員間の横の連携を図り、サービスの向上に努める。
- ② 虐待及び抑制防止について、常に見直しと改善を図り職員の意識向上に努める。
- ③ 災害時の備蓄品について、検討と整備を行う。

■養護老人ホームひまわり荘・訪問介護事業所ひまわり荘

新しい施設で利用者が安全に安心して生活が送れることを基本とし、サービス向上に努める。

- ① 事故防止及び抑制防止に取り組み、職員の意識向上に努める。
- ② 移転後の避難順路の確認、防災設備等の習熟を目的に避難訓練を行ってきたが、今年度はさらに防災対策の徹底に取り組む。
- ③ 利用者、家族の意向に沿った支援を行い、さらに行事などを通して家族との交流、地域との交流が深められる取り組みを行う。
- ④ 施設が広がったことで管理費、光熱費の増加が見込まれ、経費節減を徹底する。

■聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘

重度化した利用者でも生活を継続できるように、介護職員の基礎介護力向上に取り組む。
老朽改築に向けて、より利便性の高い施設になるよう職員間で検討を重ねていく。

- ① 基礎介護力向上に向けた施設内研修会を実施する。
- ② 火事及び自然災害を想定した避難訓練を毎月実施（スプリンクラー未設置）する。
- ③ 改築に向けて改築委員会を定期的に開催する。

■特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘・短期入所生活介護事業所新得やすらぎ荘

利用者の重度化に対して、介護職員の基礎介護力向上に向けた施設内研修会等を行い、口腔ケア、おむつ外し、認知症のケア等きめ細やかな介護を提供していく。

又、介護報酬改定による減収見込について、加算要件の充足を図ると共に冗費削減に努める。

- ① 歯科医師と連携した口腔ケアやおむつ外し、認知症のケアに取り組む。
- ② 嚥下困難者に対してソフト食の提供に努める。
- ③ 自然災害を想定した避難訓練を実施する。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘

介護保険法改正で利用時間の区分が変更されたが、「自宅生活支援」を強化するため提供時間の選択の幅を広げ、利用者や家族の希望等に応じたサービス提供を行っていく。

- ① 提供時間を1時間延長する。
- ② 提供時間以上の延長利用を実施していく。
- ③ 「自己点検一覧表」を用いたサービス内容の自己点検を実施する。

■清水デイサービスセンターやすらぎ荘

介護保険法改正に伴う提供時間の変更を行うと共に、個別機能訓練に力を入れていく。

- ① 提供時間を10分間延長する。
- ② 理学療法士による生活リハビリを重視した個別機能訓練を提供していく。
- ③ 「自己点検一覧表」を用いたサービス内容の自己点検を実施する。

■訪問介護事業所新得やすらぎ荘

訪問介護員の研修を強化し、利用者の生活継続支援の充実を図る。

- ① 認知症の理解を深めるため、施設内研修や外部研修に参加し対応方法について学ぶ。
- ② ニーズに合わせた自家用自動車有償輸送の実施
- ③ コミュニケーション支援事業の継続実施
- ④ 介護職員基礎研修を実施し、十勝圏域の福祉サービス充実に側面からサポートして行く。

■居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘

在宅生活の継続に向け、医療や関係機関との連携を深めていくことに重点を置く。

- ① 医療や関係機関等と情報交換を行い在宅生活の継続を支援していく。
- ② 利用者や家族と定期的に面談し、自立生活が図れるサービス計画を作成していく。

ひまわり荘



負けちゃった～!



ちょっと緊張してます…笑



食後にはサンタからプレゼントを貰いました



ご馳走の前に、いつもよりたくさん食べられています♪

新得やすらぎ荘



クリスマス会



ステキなプレゼントがあたりますように

わかふじ寮



屈足わかふじ園



常広の柴田さんバンドが、会食に華を添えてくれました



元気に音楽クラブからの発表です!



余興「組体操!」決まったね!!

やすらぎ荘



聖なる今日にメリークリスマス☆



職員による余興の「ダンス!?!」♪
一人は倒れそうです…!



新得やすらぎ荘



華麗な技を繰り出す手元に目がくぎづけ



打ち立てのソバを利用者と一緒にいただきまあ〜す

わかふじ寮



上手にできるかな〜

そば打ち



『屈足手打ちそばの会』

今年も毎年恒例のそば打ちが各施設で行われました。

屈足手打ちそばの会の方々に親切丁寧に教えて頂きながら、利用者の方は一生懸命そば打ちを行い、その後出来たそばを皆でおいしく頂きました。

屈足わかふじ園



今年も、側(そば)で見学しました



打ち立てのおそば、おいしいです

ひまわり荘



おいしくなあれ!!



なかなか難しいなあ。

やすらぎ荘



お蕎麦を作るのは大変ですねえ！
私達の為にありがとうございます☆



美味しい蕎麦をお願いします♪



年末・年始の行事



やすらぎ荘



今年も幸せな年でありますように♪



新年あけましておめでとうございます！カンパイ☆

新得やすらぎ荘



明けましておめでとうございます。
今年も一年健康に過ごしていきましょう



美味しいごちそうを食べて
これからも元気に過ごしていって下さいね

日帰りサービスセンターやすらぎ荘



百人一首の最中だけど、余裕のほほえみ～？！

ひまわり荘



あっという間の1年だったなあ(年末)



宝引きで大盛り上がり!!(年始)

もちつき

わかふじ寮

「腰の痛みにも負けず…!」



「よいっしょー!」あゝ 手が〜



ついた餅は、丸めて鏡餅にしました

ひまわり荘



あいの手に合わせて…よいしょ!

新得やすらぎ荘



つきたての餅を美味しそうに丸めました♪

やすらぎ荘



仲良く一緒に餅をつきました♪



一生懸命に美味しい餅をつくります♪

新得やすらぎ荘



鬼には負けないぞ。「鬼は外!!福は内!!」
みんなで厄払い。今年も一年元気に過ごせますように



鬼退治の後はみんなで勝利の一杯

わかふじ寮



こんなに集りました!

節分

ひまわり荘



鬼の襲撃!!
鬼はそとー!!福はうちー!!



今年の年男・年女で〜す!



「いててー!」あんまり強くぶつけないでね

屈足わかふじ園

やすらぎ荘



来たぞぉ〜! 鬼が来たぞぉ〜!



やりました! 鬼退治成功だぁ♪

町民芸能芸術祭 ～明るく楽しく歌いました♪～ やすらぎ荘

11月6日(日)に新得町公民館で開催されました「町民芸能芸術祭」にて手話の歌を披露させて頂きました。利用者16名と職員3名が参加され、曲目は「野に咲く花のように」「サザエさん」の2曲を披露する事ができました。

今年の芸術祭では手作りの花飾りを全員の手に飾り、職員はサザエさん一家の仮装をして、衣装にも「明るく楽しい」という印象を持って頂ける様に工夫しました。会場にはたくさんの町民の方々が見に来られており緊張しながらの発表となりましたが、練習の成果が報われて皆さんから温かい拍手を頂きました。利用者の皆さんは「上手にできて良かったね」と互いの健闘を称えながら満足されていました。



マスオさんと一緒に手話の歌を披露しています♪



上手に手拍子を合わせる事ができました☆

新春ゲーム大会 ～利用者の皆さんと楽しく新年の始まり～ 新得やすらぎ荘

1月3日(火)はゲーム大会という事で、新年らしく「すごろくゲーム」を行いました。

ゲームの内容は、3チームに分かれて行われ、沢山マスを進めたり、1回休みになったり、何マスか戻ってしまったりとどのチームもなかなかゴールにたどり着けず、利用者の皆さんは、良い数字が出るように必死にサイコロを振っていました。

無事、時間内に3チームともゴールする事ができ、利用者・職員ともに大変楽しい時間を過ごす事ができました。又、新年にふさわしい皆さんのステキな笑顔を見る事ができました。



良い目が出るように願いを込めて勢い良くサイコロを振っています! 果たして結果は・・・?



気合い充分に立ち上がってサイコロを投げようとしています

帯広信金杯ゲートボール大会 ～町内の方々と楽しく交流を深めました～ やすらぎ荘

11月26日(土)に新得町内で開催された帯広信金杯ゲートボール大会にやすらぎ荘の利用者6名が参加されました。久しぶりにゲートボールの試合ができる事で、今回の大会をとっても楽しみにされていました。

試合ではボールを上手く打つ事ができなく、時にはずっと最初のゲート場所にいる事や打ち方が強すぎてアウトになる事もしばしばありました。上手く試合展開が進まない事を残念そうにされており、結果は健闘したものの全敗を喫してしまいました。

しかし、町民の方々から声援やプレーに対しての助言をいただいたり、試合を行っていない時にはお話をされる様子も見られ、とても満足そうな表情をされていました。

最後は皆さんでお弁当を食べながら「楽しかったね」等と語り合いながらゲートボール大会は幕を閉じました。



しっかり狙って勝利に貢献するぞ!



勝てなかったけど、楽しかったです♪

胡蝶蘭を咲かせる名人 村部 利男さん ～きれいな蕾を開花させ、みんなで笑顔～ 日帰りサービスセンターやすらぎ荘

日帰りサービスセンターやすらぎ荘には胡蝶蘭の鉢が2つあり、養護側に鉢が3つあります。胡蝶蘭の花を咲かすのは難しいと思われがちですが、ディサービスを利用されている村部利男さんは「簡単に咲くよ」と、胡蝶蘭の手入れをして下さいました。水やりの方法や特徴を丁寧に教えて下さり、週2回の利用時には胡蝶蘭の観察をし、他の利用者さんや職員も含め毎日楽しみにしていました。日が経つにつれ「蕾がついているよ!」「そろそろかい?」と蕾と共に皆の期待もふくらみ……待っていました、待ちに待った開花!豪華な姿に一同「綺麗だねえ」と賑わっていました。

～胡蝶蘭の花言葉～〔幸福がとんでくる〕〔変わらぬ愛〕



黄色と白の胡蝶蘭です



胡蝶蘭名人の村部さん、お見事です!

ご長寿おめでとございます! いろいろと大変な一世紀、ご苦勞様です!

～平下セツさん、祝100歳!!～

新得やすらぎ荘

2月26日(日)に、2月生まれの方の誕生会が行われました。ショート利用者も含め計6名のお祝いでしたが、その中で平下セツさんが元気に100歳を迎えられ、いつもの誕生会に加え、100歳のお祝い会も一緒に行いました。100歳という事で、職員全員でどんなお祝い会が良いのか検討に検討を重ね、くす玉を作成することになりました。当日、誕生会の中でくす玉を披露すると、出来は上々で平下さんも「素晴らしい」ととても喜ばれていました。誕生会は、参加していただいた御家族も含め皆さんごやかな雰囲気の中で、一緒に会食を楽しまれました。100歳になられた平下さんは、平成2年から入所され、今も昔も変わらず元気に過ごされています。今後も変わらず、楽しく過ごしてくれることを職員一同心から願っています。



100歳本日はおめでたい日ですね
これからも元気にいって下さいね



これからも楽しく生活していきましょう
カンパ〜!!

～田中ヨシエさん～

☆祝99歳☆

日帰りサービスセンターやすらぎ荘

平成2年からディサービスを利用され、去年の10月に99歳の誕生日をむかえました。ささやかながら利用者・職員でお祝いをしました。突然の花束にとっても喜んで下さり、「次は100歳!」と意気込みを話されています。今年は100歳を迎えられますが、体に気を付けこれからも元気にディサービスに通って欲しいと思っています。本当におめでとうございます!!



まだまだ現役です!!

一泊旅行

～温泉と美味しい料理を堪能～

ひまわり荘

11月22日17名で、十勝川温泉笹井ホテルに行きました。

モール温泉に浸かり体を温め、お肌はツルツル?!夕食は会席料理で、スープカレーや刺身など「豪華な食事だな～」と喜ばれ、お酒がすすみホロ酔い気分になると、カラオケで『月の砂漠』のデュエットや、お酒の勢いか普段は歌わない方も歌っており、楽しい夕食となりました。

また、次の日には観劇「三軒屋」を観て、利用者の方は「こりゃ最高だね」と言われ、笑いあり涙あり踊りありの観劇でした。観劇の終了後には、扇子などの観劇グッズを買われ役者の方にサインして頂くなど、利用者の方はとても喜ばれており、終始笑顔が絶えない一泊旅行になりました。



上手ですね〜♪



仲良し三人組です



サインありがとうございます☆



後ろに何かが…?!笑

鍋夕食会

～ちゃんこ鍋であったか♪～

ひまわり荘

11月25日に夕食に「ちゃんこ鍋」をお出ししました。利用者代表「武田ヒサエさん」の乾杯で開宴!!

皆さん待っていましたが言わんばかりに、アツアツの魚介類や野菜などをお皿にとりわけ、「美味しい」と食べられていました。

鍋のメにうどんを入れると「お腹いっぱい」と言っていた方も食べられ、「今日は食べ過ぎた!すぐ眠れるわ。」と部屋に戻られました。



身も心も
あったまるな〜



うどんも入れて
さらに美味しく
いただきました

喫茶の日

～喫茶店の『喫茶・』開店です～

利用者に喫茶店風のメニューで挽きたてのコーヒーやお菓子などを食べていただこうと、昨年4月から月に1回程度で『喫茶の日』を設けております。

11月には、町内の共働学舎から職員に来てもらい、チーズの断面を直火で温め、溶けたチーズをパンにつけて食べるラクレットの実演をしていただきました。初めて見る光景に皆さん興味津々で眺め、熱々のとろけるチーズと一緒に食べるパンは格別の味で、大変好評でした。

1月には、ミスタードーナツのドーナツ各種を、店頭と同じように並べ、選んで食べていただきました。中には種類が多くて、選ぶのに迷ってしまう方もいましたが、こちらも大盛況の『喫茶の日』となりました。



ラクレット、イェー!



ドーナツの中は、どーなってるかな?



熱々のチーズ、おいしいです!



毎回、満員御礼
『喫茶の日』!

スマイルバンド演奏会

～待ちに待った監事さんバンド来園～

10月22日にバンド名『スマイルバンド』の演奏会がありました。

このバンドは、厚生協会の杉本監事がメインとなって活動しており、いつか演奏会をと熱望していましたところ、この度メンバーが全員揃うとのことで、当日を迎えることができました。

様々な楽器や音響機器から流れるメロディーは大迫力で、利用者間でも特に懐メロが好きな方には、たまらなかった様です。

1時間ほどの演奏会でしたが、利用者・職員共々拍手が絶えず、あっという間に時間が過ぎた演奏会でした。

また機会があれば、ぜひお越しいただきたいです。



8名のメンバーにお越しいただきました



全10曲の演奏にうっとり



またお越し下さいと一人一人握手しました

十勝ウィンドシンフォニー演奏会

～素敵な音色に感動しました!～

11月12日に屈足わかふじ園家族会との共催で、十勝ウィンドシンフォニー演奏会を行いました。今回で4回目の開催となりますが、十勝ウィンドシンフォニーは、主に帯広市内で活動されている吹奏楽団で、メンバーは社会人20数名で構成され、今回は15名のメンバーにお越し頂きました。

演奏会では、『銀河鉄道999』や、いきものがかりの『ありがとう』、『演歌メドレー』など、利用者の各世代に合わせた11曲を披露していただきました。

また昨年の演奏会後、施設長が「来年は職員が曲に合わせて踊らせていただきます」の一声を、担当者が覚えてくださり、『ヒゲダンス』や『マルマルモリモリ』、『AKBメドレー』を曲に合わせて、体を張って踊りを披露させていただきました。

迫力ある演奏を生で聞き、とても楽しい一時を過ごすことができました。



曲間には、楽器紹介コーナー♪



体を張ったヒゲダンス!
どうだったでしょうか?

カラオケ・ゲーム外出

～歌って遊んできました～

11月～1月にかけて、4～5名のグループで3班に分かれ、帯広スガイディノスへ行ってきました。

今回の外出を希望された方々は、普段施設で行っているカラオケではなく、カラオケBOXで歌いたいとのことでお連れしました。カラオケBOXとだけあって、曲数が多く、選曲に戸惑う場面もありましたが、いつもと違う雰囲気です。歌うことができ、とても楽しまれていました。

皆さんそれぞれ思い思いに歌われた後は、同じ店内のゲームセンターで遊んできました。

カラオケにゲームに、とても楽しんだ1日でした。



皆さんで『まねきねこ』ポーズ!



Let's sing a song!



た～くさん遊びました



男2人仲良く、プリクラ初挑戦!

余暇活動

～健康で楽しいひとときを♪～

利用者の方の余暇活動として、新たに2つの内容に取り組んでいます。

1つ目は、運動不足解消、体力増進や健康維持を目的に定期的に体を動かす機会を作りました。まず、8月より月に2～3回、希望者を募り、町営プールや隣町のプールに通い始めました。皆さん毎回楽しく泳いだり歩いたりしており、次に行く日を職員のところの確認に来る方や、出発時間の30分前には玄関の辺りで待つ方もおり、プールに行くのを心待ちにしている様子が見られました。11月中旬からは毎週金曜日、新得町保健福祉センターにて行われていた『爽快ボクササイズ講座』にも通いました。

ボクササイズとは、音楽に合わせてパンチやキックの動作を行うことで、二の腕をスリキリさせ、ウエストを引き締めるのに効果があるとのことでした。予想以上にハードな動きで、玉のような汗をかきながらもインストラクターの動きを見ながら真剣に行っていました。終了後、利用者の方々は、疲れたと口にしながらも清々しい表情でしたが、引率した職員の方が、体が痛いと言った表情を見せていました。

2つ目は、利用者の方全員を対象に、普段ほとんど行くことのない喫茶店の雰囲気味わってもらおうため、月に1回、土曜日の午後に施設内の一角を使用して、喫茶店をオープンしました。飲み物や軽食のオーダーを取り注文の品を席まで運ぶと、皆さんおいしそうに飲食しながら友人と話を弾ませるなど、ゆったりとした午後のひとときを過ごされていました。帰り際に「おいしかった」「またやってね」などと声を掛けてくれることがあり、大変満足して頂けたようです。

今後も継続した取り組みを行うと共に、新たな内容を開拓し、利用者の皆さんに楽しいひとときを提供できるようにしていきたいと思ひます。



【プール】熱血指導中!!



【ボクササイズ】ハイリズムに合わせて♪



【喫茶店】うーん、何にしようかなあ～

障害者グループホーム 「さくらⅢ」完成

昨年11月から工事が進められていた障害者グループホーム「さくらⅢ」がこの程完成し、3月1日から、6名の利用者が新しい生活をスタートしました。今回の「さくらⅢ」の建設費33,104,495円の内、北海道からの障がい者入所施設事業転換促進交付金が21,500,000円、法人からは8,604,495円、更に、ご家族の皆さんで組織している家族会から3,000,000円の寄付を頂き、建設費用として利用させて頂きました。

この障害者グループホーム「さくらⅢ」は昨年10月に完成した共生型ホーム「さくらⅡ」に並ぶ場所に位置しており、建物は240.76㎡、2階建て、1階に2室、2階に4室の部屋の他、1階に共用の食堂がある造りとなっています。各部屋共にバス・トイレ付のマンションタイプの設計で、ミニキッチンも設置されており、簡単な調理もできるようになっています。

日中の支援は、世話人と呼ばれる職員が配置され、食事の提供を中心に行っています。

利用者の皆様も、地域での生活は始めたばかりなので、慣れない事ばかりではありますが、自立した生活を目指して取り組まれています。

これで一昨年の「さくら」昨年の「さくらⅡ」と合わせて14名の利用者が地域生活へ移行されました。入所生活から地域生活への移行が進んだことから、わかふじ寮の施設入所支援の定員を34名から24名に減員しています。



手前から横並びに「さくらⅡ」「さくらⅢ」奥が今回完成した「さくらⅢ」

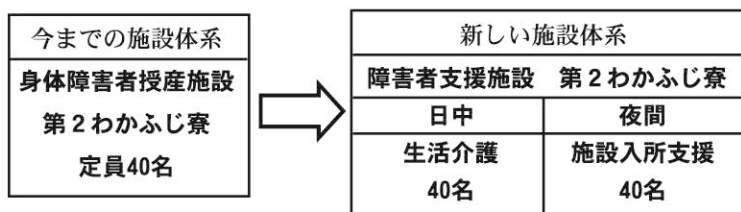


「さくらⅢ」での初めての晩御飯
遅刻者一名もご愛敬

第2わかふじ寮 新体系移行

障害者自立支援法の規定により、第2わかふじ寮が平成24年4月から以下の様な新たな体系に移行しました。既存の身体障害者授産施設「第2わかふじ寮」が、4月から障害者支援施設「第2わかふじ寮」に変更となり、生活介護40名(日中活動)＋施設入所支援40名(夜間支援)の日中と夜間を分けた考え方になります。

施設の種別は変更になりますが、基本的な支援内容は大きく変わりません。



キャラバン・メイト養成研修会

～地域の介護力アップ～

居宅介護支援事業所やすらぎ荘

3月10日「キャラバン・メイト養成研修会」が新得町と厚生協会主催で開催され、十勝管内から参加した67名に修了証が授与されました。

認知症を正しく理解し、認知症の人と家族が暮らしやすい地域づくりを担う「認知症サポーター」養成は全国的な活動の中で行われており、その講師役となるのが「キャラバン・メイト」の方々です。

厚生協会ではその資格を有する職員が講師となり、毎年「サポーター研修」を開催し、23年度は中学生も含め121名が受講しました。厚生協会全体でキャラバンメイトとして登録されている職員は22名おり、今後も地域に向けて認知症の理解を深めて行く活動を予定しています。



DVD等で事例紹介なども行ないました。

調理実習

～お手軽簡単レシピ～

訪問介護事業所新得やすらぎ荘

ヘルパーが御家庭に訪問した際、「冷蔵庫にあるものを使って調理して」と言われることがよくあります。今回はその各家庭の冷蔵庫にある「余り食材」を使って出来る料理のレパートリーを増やそうと、北海道より潜在的有資格者等養成支援事業の支援を受け、講師には北海道栄養士協会十勝支部福祉部長の油谷先生をお迎えして研修会を開催いたしました。

参加者は訪問事業所のみならず、居宅介護支援事業所、小規模多機能事業所、グループホームなどの職員や、介護学校に通う学生など多種多様な12名の方が参加され、限られた時間の中、のっぺい汁・じゃが芋の三杯酢など五品目を調理しました。

また、在宅における病態別の調理時の注意事項や御家族に対するアドバイス方法なども聞くことが出来、参加者からも大変好評をいただくことが出来ました。



調理前の説明の様子

リハビリや運動等のサポートを行っています

～皆さんが自宅での生活を送れる様に私達は精一杯支援しています～

清水デイサービスセンターやすらぎ荘

平成21年11月2日にリハビリテーション支援を重視したデイサービスセンターとして、清水デイサービスセンターやすらぎ荘が開所いたしました。開所から2年が経ち、現在では多くの利用者の方々にご利用頂いております。

清水デイサービスセンターやすらぎ荘では女性の方はもちろん、男性の方からのご利用も多く見られます。リハビリ器具を用いた足の運動や肩の運動などの練習を好まれる方も多いです。練習後の筋肉の疲れを減らしてくれるホットパックも好評で、「身体が温かくなって気持ち良い」との声が聞かれています。

清水デイサービスセンターやすらぎ荘では無料体験見学を随時受け付けていますので、機能訓練を継続したい方やリハビリ器具で自分の身体を鍛えたい方とお考えの方がいましたら、お気軽にご利用下さい。

問合せ先は清水デイサービスセンターやすらぎ荘(0156-67-7300)、

または管理者兼生活相談員の早坂(080-6094-4723)までお願いします。



太極拳をしています



ホットパックで身体を温めています

行事のお知らせ

■わかふじ寮

- 5月 合同花見・家族会総会
- 6月 自治会パークゴルフ大会
- 7月 ふれあい盆踊り

■屈足わかふじ園

- 5月 花見食事会
- 6月 避難訓練
- 7月 屈足保育園交流会

■やすらぎ荘・新得やすらぎ荘

- 5月 合同花見
桜見学

- 5月 長寿の祝
帯広外出
- 6月 日帰り旅行
施設内ゲーム大会
おやつの日
買物外出(帯広)
- 7月 釣り大会
ふれあい盆踊り
施設内ゲーム大会
芽室菖蒲まつり見学
ふれあい盆踊り
ゲーム大会
誕生会

■ひまわり荘

- 5月 端午の集い
合同花見
日帰り旅行
山菜とり
- 6月 避難訓練
家族との交流会
春のピクニック
買物外出
- 7月 ふれあい盆踊り

人事異動 (平成24年4月1日付)

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

●昇格

千葉 喜昭(新)障害者支援施設 第2わかふじ寮 生活支援員副主任(正職員)
(旧)障害福祉サービス事業所 わかふじワークセンター職業指導員(正職員)
熊野 清子(新)障害者支援施設 第2わかふじ寮生活支援員
(聴覚障害者支援員)副主任(正職員)
(旧)障害者支援施設 わかふじ寮 聴覚障害者支援員(正職員)

●異動

田中 明美(新)障害者支援施設 屈足わかふじ園 看護主任(正職員)
(旧)身体障害者授産施設 第2わかふじ寮 看護主任(正職員)

●身分変更

樋口比呂美(新)障害福祉サービス事業所 わかふじワークセンター サービス管理責任者(フルパート)
(旧)障害福祉サービス事業所 わかふじワークセンター サービス管理責任者副主任(正職員)

●採用

桂下いづみ 障害者支援施設 第2わかふじ寮 生活支援員(正職員)
田頭 正蔵 障害福祉サービス事業所 わかふじワークセンター 職業指導員(嘱託職員)
櫻井 卓也 障害者支援施設 第2わかふじ寮 生活支援員(臨時職員)
橋本 軍治 障害者支援施設 第2わかふじ寮 生活支援員(臨時職員)
横山 昭二 障害者支援施設 第2わかふじ寮 生活支援員(臨時職員)
●定年退職 平成24年3月31日付
田頭 正蔵 障害者支援施設 第2わかふじ寮 技術指導員(正職員)

■屈足わかふじ園

●昇格

倉科 孝博(新)障害者支援施設 屈足わかふじ園 生活課長(正職員)
(旧)障害者支援施設 屈足わかふじ園 生活係長(正職員)
永野 健児(新)障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護係長(正職員)
(旧)障害者支援施設 屈足わかふじ園 主任生活支援員兼主任介護員(正職員)
福田慎太郎(新)障害者支援施設 屈足わかふじ園 主任生活支援員(正職員)
(旧)障害者支援施設 屈足わかふじ園 副主任生活支援員(正職員)
秋田谷俊範(新)障害者支援施設 屈足わかふじ園 副主任介護職員(正職員)
(旧)障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)

●異動

田口 和美(新)聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ看護職員兼通所介護事業所日帰りサービスセンター やすらぎ看護職員(正職員)
(旧)障害者支援施設 屈足わかふじ園 看護職員(正職員)

●職員登用

立花 美穂(新)障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)
(旧)障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(臨時職員)

●採用

花谷 奈緒 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)
福田やよい 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)
相澤 光 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)
那賀島 茜 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)
伊原由希子 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(フルパート)
久保田令奈 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(フルパート)

●退職 平成24年3月31日付

佐々木 綾 障害者支援施設 屈足わかふじ園 副主任介護職員(正職員)
村本 芳恵 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)
川崎 朱紗 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)
黒田 未来 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)
岩田 早穂 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)

●退職 平成24年4月30日付

矢柳美土里 障害者支援施設 屈足わかふじ園 介護職員(正職員)

■ひまわり荘

●役職の兼務

田中 雅之(新)障害者支援施設わかふじ寮施設長兼 障害者支援施設第2わかふじ寮施設長兼養護老人ホームひまわり荘施設長兼特定施設及び訪問介護事業所ひまわり荘施設管理者
(旧)障害者支援施設わかふじ寮施設長兼身体障害者授産施設第2わかふじ寮施設長

●昇格

御幸 直美(新)養護老人ホームひまわり荘副施設長兼特定施設及び訪問介護事業所ひまわり荘管理者
(旧)養護老人ホームひまわり荘生活課長兼主任生活相談員兼特定施設ひまわり荘計画作成担当者

●異動

相原 政也(新)特定施設やすらぎ介護職員兼訪問介護事業所新得やすらぎ訪問介護員(正職員)
(旧)特定施設ひまわり荘介護職員兼訪問介護事業所ひまわり荘訪問介護員(正職員)

●職員登用

田中 功子(新)訪問介護事業所ひまわり荘 サービス提供責任者(正職員)
(旧)特定施設ひまわり荘介護職員兼訪問介護事業所ひまわり荘訪問介護員(臨時職員)

●退職 平成24年3月31日付

佐藤 隆明 養護老人ホームひまわり荘施設長兼特定施設及び訪問介護事業所ひまわり荘管理者
高田ゆう子 特定施設ひまわり荘 生活相談員兼訪問介護事業所ひまわり荘副主任訪問介護員(正職員)

■やすらぎ荘・新得やすらぎ荘

●昇格

前田 絵理(新)聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘 主任生活支援員(正職員)
(旧)聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘 副主任支援員(正職員)
山内 舞(新)特定施設やすらぎ荘副主任支援員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘訪問介護員(正職員)
(旧)聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘生活支援員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘訪問介護員(正職員)
坂梨 麻裕(新)通所介護事業所日帰りサービスセンターやすらぎ荘副主任生活相談員兼清水デイサービスセンターやすらぎ荘 生活相談員(正職員)
(旧)通所介護事業所日帰りサービスセンターやすらぎ荘生活相談員兼清水デイサービスセンターやすらぎ荘生活相談員(正職員)
高橋 祐子(新)特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 副主任介護職員(正職員)
(旧)特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(正職員)

●異動

宇賀ゆき系(新)障害者支援施設 第2わかふじ寮 看護係長(正職員)
(旧)特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 看護係長(正職員)
前田 敏晴(新)養護老人ホームひまわり荘主任生活相談員兼訪問介護事業所ひまわり荘訪問介護員(正職員)
(旧)聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘主任生活支援員兼特定施設やすらぎ荘生活相談員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘訪問介護員(正職員)
奥山 真悟(新)特定施設ひまわり荘生活相談員兼訪問介護事業所ひまわり荘訪問介護員(正職員)
(旧)特定施設やすらぎ荘生活相談員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘訪問介護員(正職員)

●職員登用

佐久間千織(新)特定施設やすらぎ荘介護職員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘訪問介護員(正職員)
(旧)特定施設やすらぎ荘介護職員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘訪問介護員(臨時職員)
小林美穂子(新)通所介護事業所日帰りサービスセンターやすらぎ荘介護職員兼清水デイサービスセンターやすらぎ荘介護職員(臨時職員)
(旧)通所介護事業所日帰りサービスセンターやすらぎ荘介護職員兼清水デイサービスセンターやすらぎ荘介護職員(フルパート)

●採用

関口あや乃 聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘 支援員(正職員)
中林沙也子 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(正職員)
夏井 麻樹 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(臨時職員)
佐藤 祥子 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(正職員)
斧木謙士郎 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 看護職員(正職員)
澤田 直樹 居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘 介護支援専門員(正職員)
小林 翔太 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(フルパート)
平野 京子 居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘 介護支援専門員(フルパート)
月井 由佳 聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘 事務職員(パート)

●身分変更

水口 幹代(新)特定施設やすらぎ荘介護職員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘訪問介護員(臨時職員)
(旧)特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(正職員)
吉田 真希(新)特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(フルパート)
(旧)特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 介護職員(臨時職員)

●退職 平成24年3月20日付

田中亚寿香 訪問介護事業所新得やすらぎ荘 訪問介護員(パート)

●退職 平成24年3月31日付

堀籠 千尋 聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘 事務職員(パート)